



2017年のトレンド予測

美容領域

HOT PEPPER Beauty

サロン検索・予約サイト/アプリ



フリーペーパー

HOT PEPPER Beauty /HOT PEPPER



業務支援システム



「学び」「調査・研究」機関



キーワード

+ビューティー、+ファッション、+カルチャー…

+αの付加価値を提供する理容室 = 「バーバー」が増加の兆し！



バーバー新時代



(ばーばーしんじだい)

“近所のおじさんが集い、スポーツ談義に花を咲かせながら、ヒゲを剃ってもらう…”
昔の理容室には、そんな風景がありました。

時が流れ、街には美容室がどんどん増え、「男性も美容室」の時代を迎えました。

一方で最近、通っていた美容室から理容室に戻る男性も。

そこには、料金に加え、

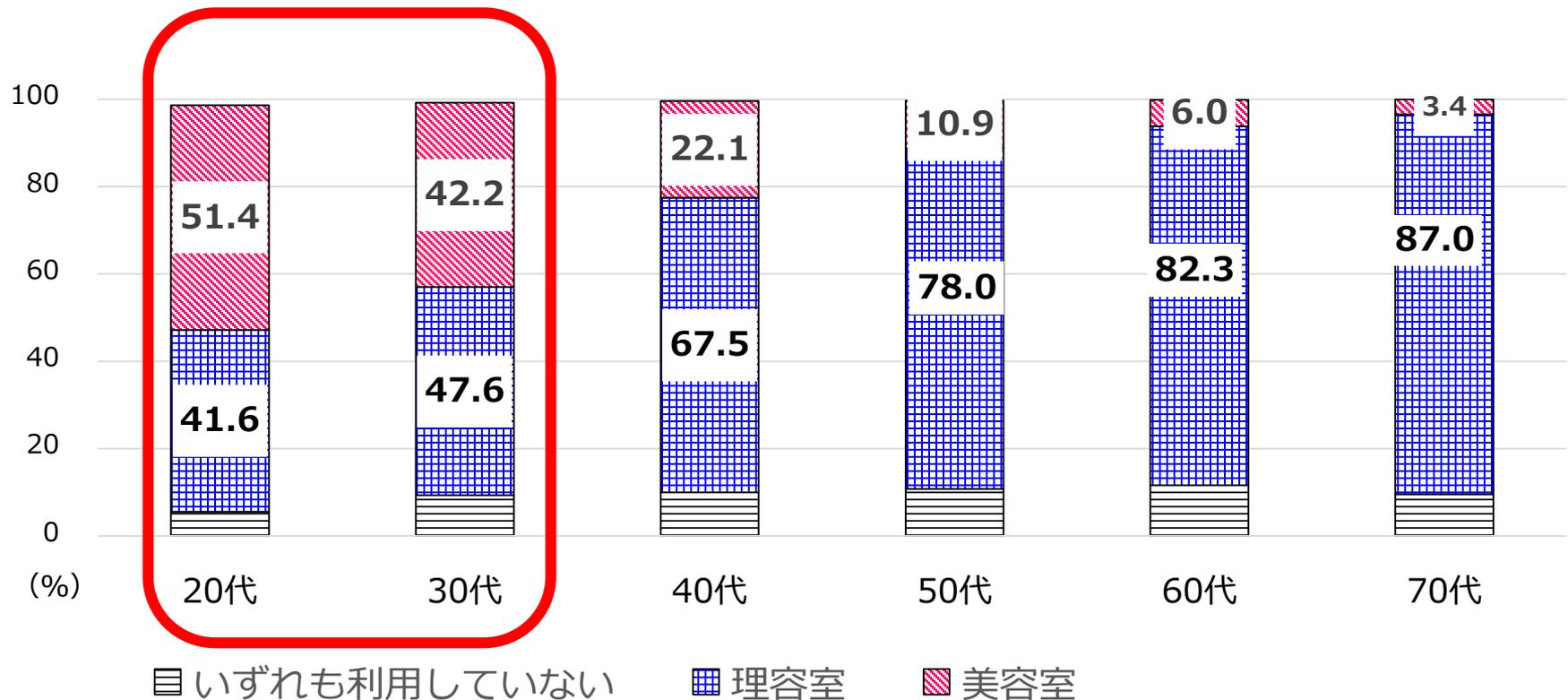
「顔剃りがしたい」「美容室はおしゃれ過ぎる」といった理由も関係しているようです。

そんな男性の潜在ニーズに応えて、今、旧来の理容室に+αの付加価値を加えた
「バーバー」と呼ばれる新しいタイプの理容室が増加しています。

これから、男性のニーズの顕在化とともに、
街には、「バーバー」がますます増えそうです。

昔は、男性は主に「理容室」、女性は主に「美容室」だった。
今は、若い世代を中心に「男性も美容室」の時代に。

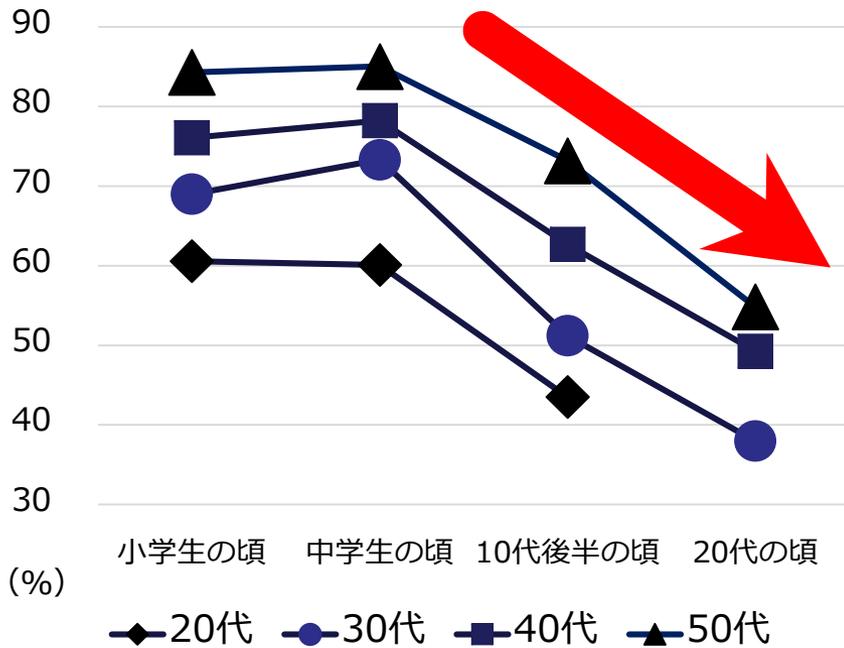
Q あなたは現在、「理容室」と「美容室」のどちらをメインで利用していますか？ (SA)



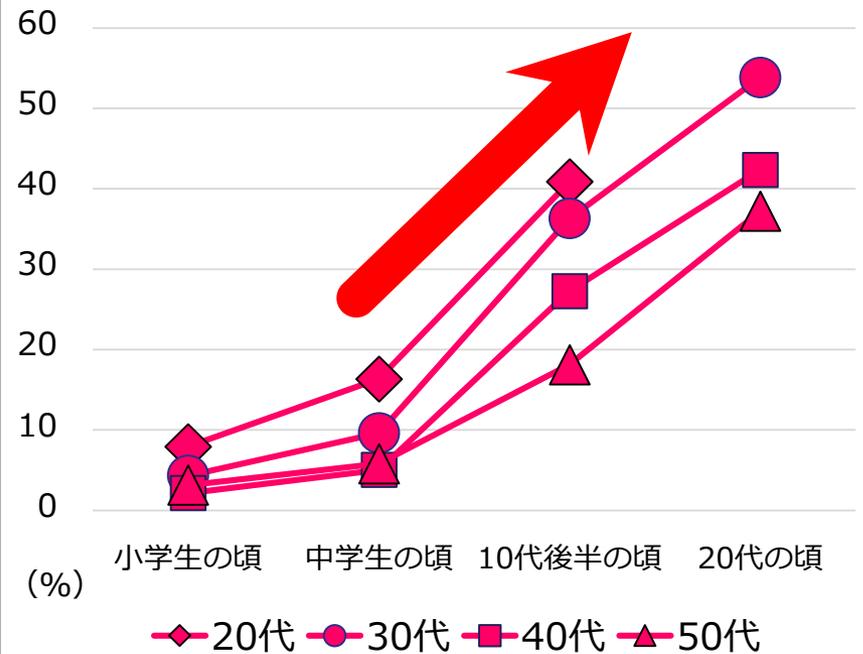
出典：ホットペッパービューティーアカデミー「男性の理容室・美容室実態調査」
(20～79歳男性、n=10,000) 2016年10月

男性の「理容室」「美容室」の利用変遷を見ると、
中学生の頃までは多くの方が「理容室」に通うが、
10代後半から「美容室」派が増加する。

若い頃、「理容室」に通っていた人



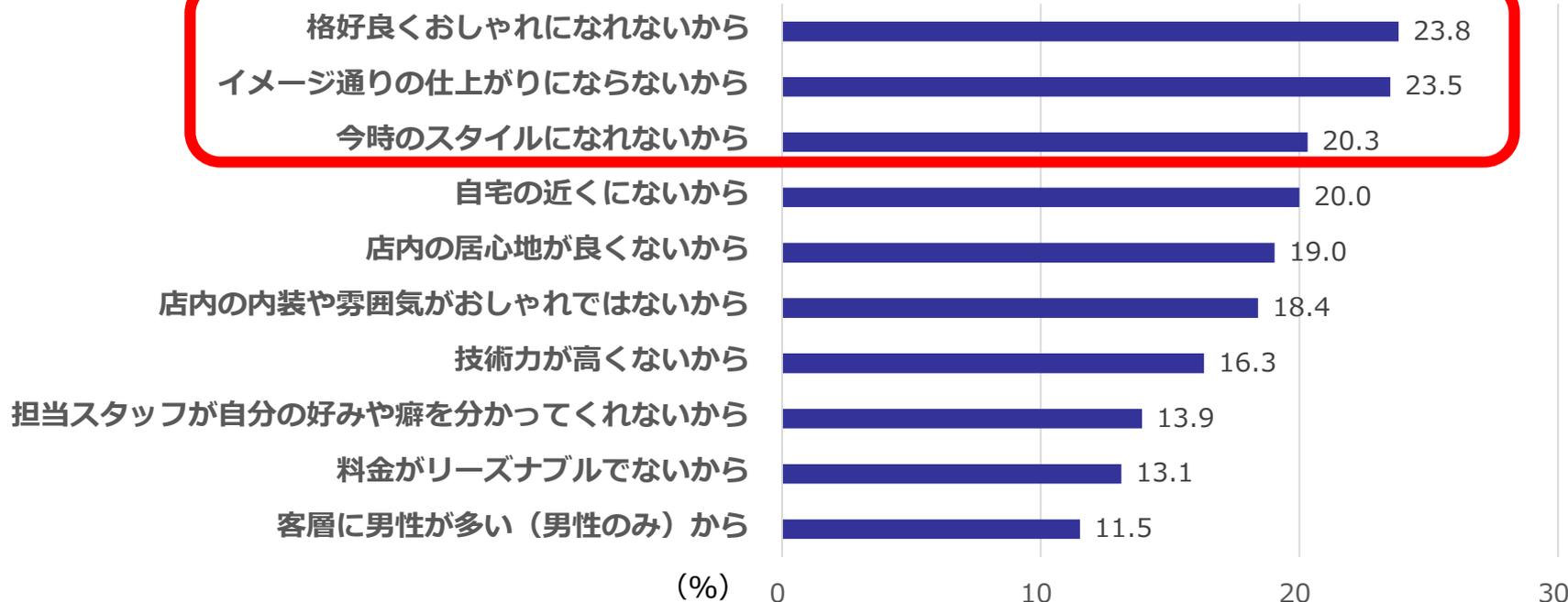
若い頃、「美容室」に通っていた人



出典：ホットペッパービューティーアカデミー「男性の理容室・美容室実態調査」
(20～59歳男性、n=1,664) 2016年10月

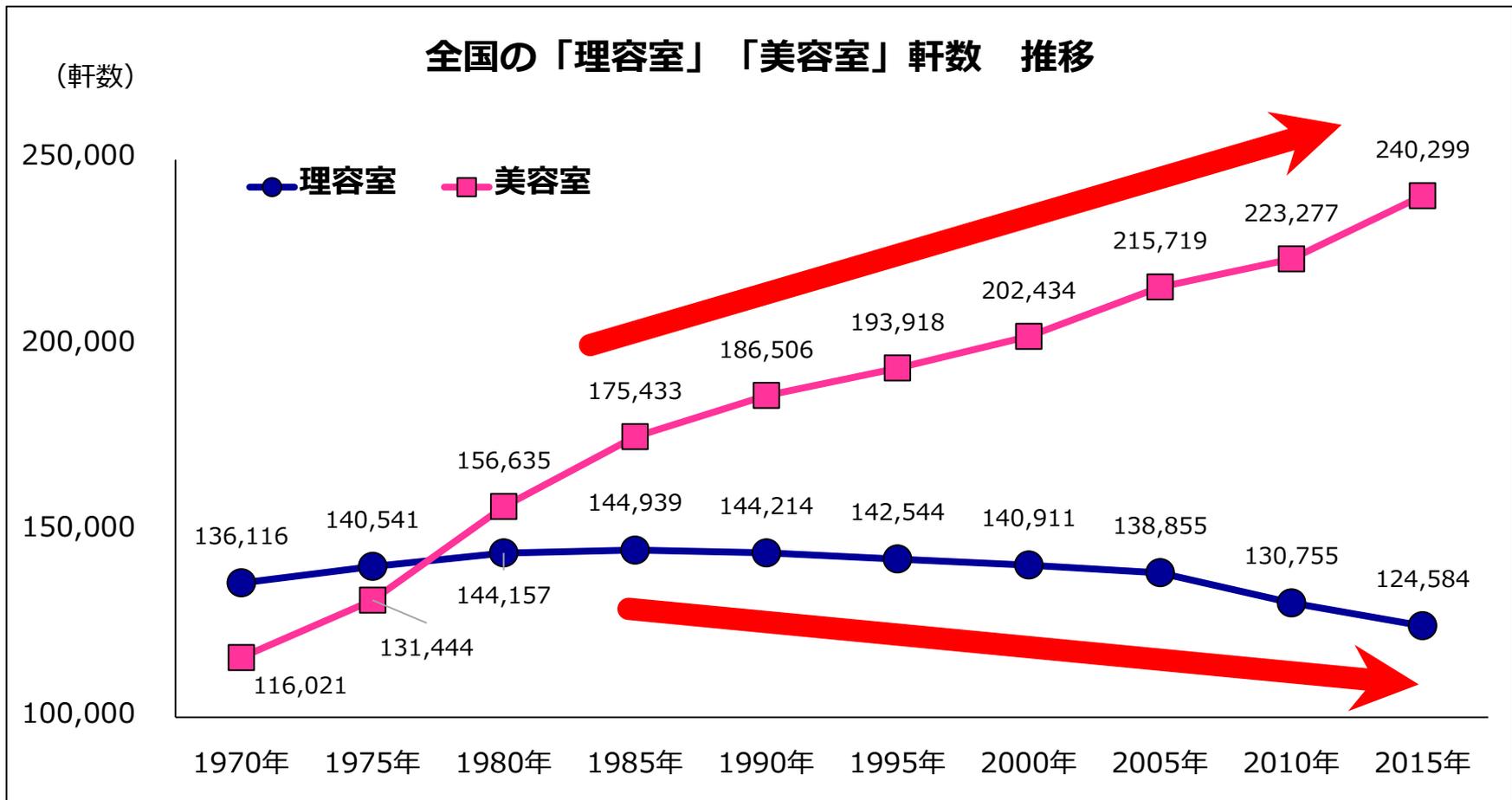
**男性が「理容室」を利用しない理由は、
「おしゃれになれない」「イメージ通りの仕上がりにならない」
「今時のスタイルになれない」など
スタイル・デザインの要素がTOP3。**

Q.「美容室ユーザー」が、「理容室」を利用しない理由TOP10 (MA)



出典：ホットペッパービューティーアカデミー「男性の理容室・美容室実態調査」
(20～49歳男性、n=625 ※現「美容室」ユーザー) 2016年10月

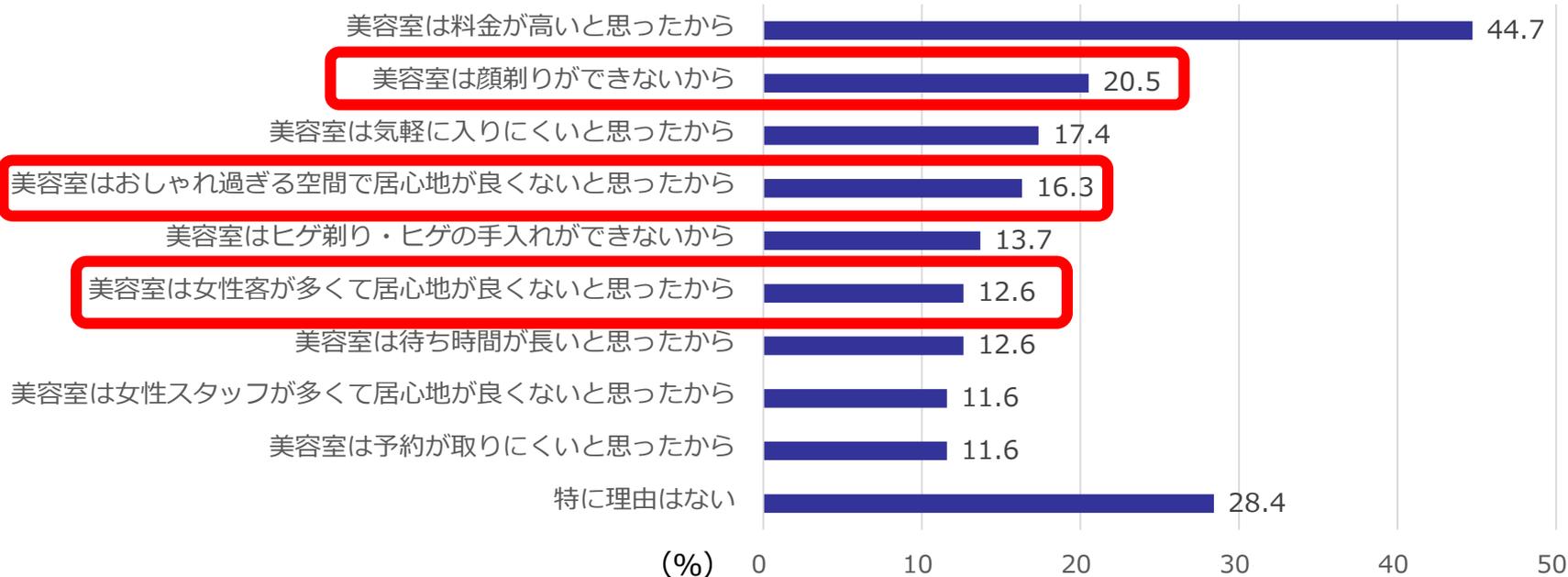
1980年以降、「美容室」は増加し続け、
現在は、「美容室」が「理容室」の約1.9倍の軒数となっている。



出典：「平成26年衛生行政報告例」(厚生労働省)

「美容室」に通っていた男性が、「理容室」にスイッチすることも。
理由は「料金」が1位だが、
「顔剃りができない」「おしゃれ過ぎる」
「女性が多くて居心地が良くない」などの理由も。

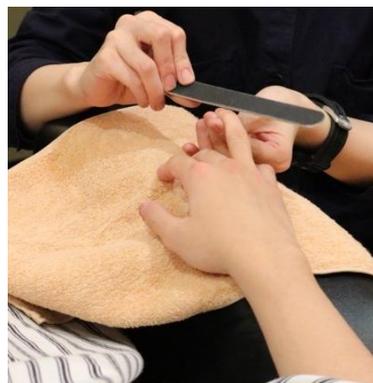
「理容室」を利用するようになった理由TOP10 (MA)
(「美容室」から、1年以内に「理容室」にスイッチした人)



出典：ホットペッパービューティーアカデミー「男性の理容室・美容室実態調査」
(20~49歳男性、n=190) 2016年10月

ビューティー、ファッション、こだわりのカルチャーなど
新しい付加価値を持つ理容室 = 「バーバー」が
街に増加しつつある！

プラス
Beauty



プラス
Fashion



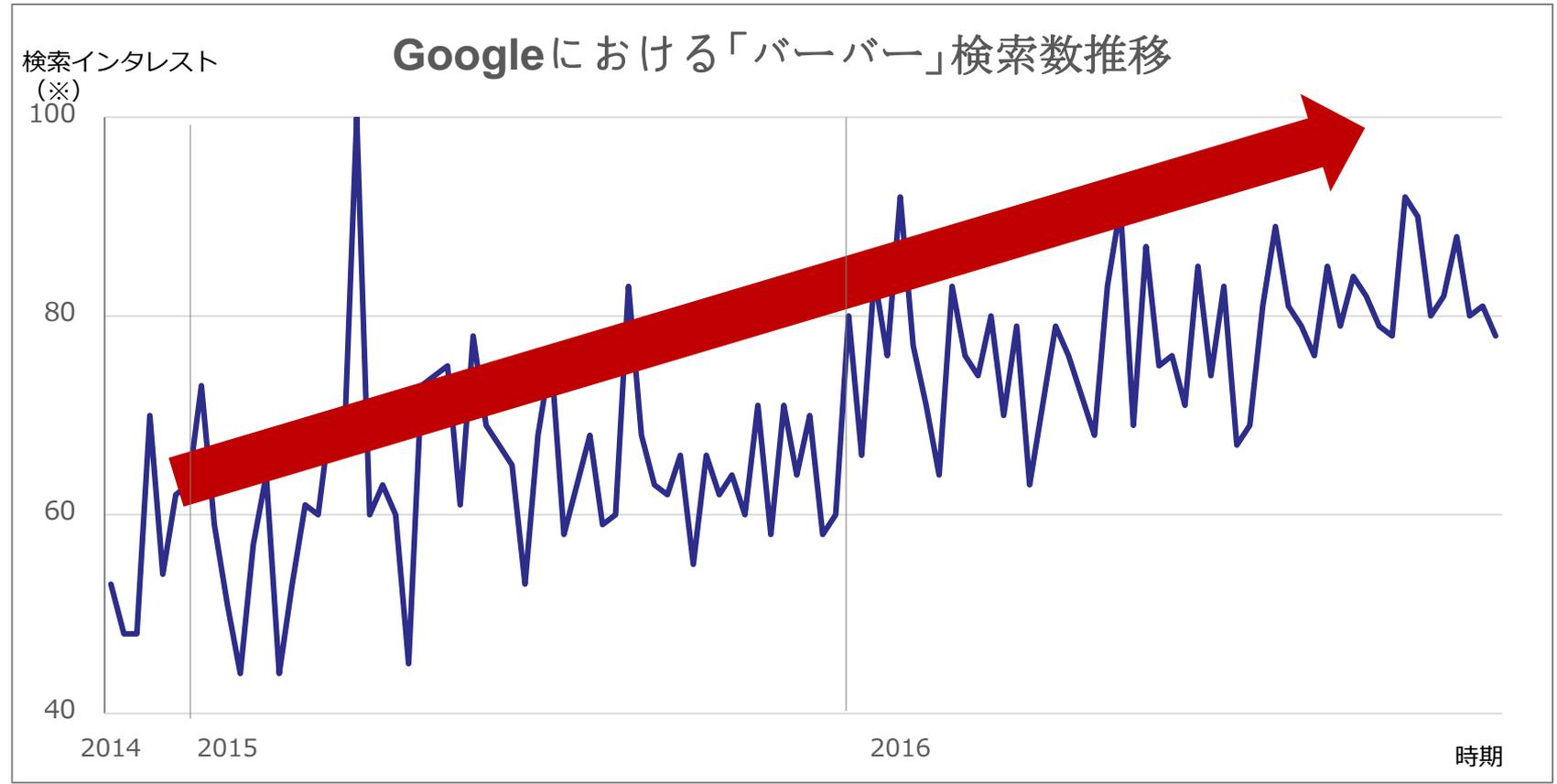
プラス
Culture



プラス
Community



「バーバー」の検索キーワードも徐々に増加しており、
カスタマーの関心も高くなってきている。



出典：グーグルトレンド
※「検索インタレスト」… (各時点の検索ボリューム÷検索ボリュームの最大値) ×100。
検索ボリュームが最も高い地点を100とした場合の、各時期の相対的な検索ボリュームを示している。
上記グラフでは2015年3月が100。検索実数は非公表。

子どもの頃に通ってたのは？

小学生の頃から**父親に連れられ近所の理容室**に行くようになり、中学生まで通っていた。カウンセリングはなくて、**座るといつものように切られる**。メニューも特になかった。**はやりの髪型にしたかったが「まだ早いよ」と一蹴された記憶**がある…。

「美容室」に変えた理由は？

中学の時に友達から「まだ理容室行ってんのかよ」と言われ、はやりのパーマやカラーもしたくなって、家から少し離れた美容室へ。

「バーバー」に変えた理由は？

30代になって若い女性が多い美容室にアウェイ感を感じたことと、**「シェービング」**を受けたくなってきた。



43歳 男性
商品企画
さいたま市在住
既婚・子どもあり

「バーバー」の良さは？

客もスタッフも男性中心。**男性が行っていいところなので落ち着く**。半個室で施術中に移動しなくていいし、カットやシェービングはもちろん、**ネイルケアやフェイシャル**もやってくれるので、嬉しい。

昔の「理容室」はどんな場所だった？

中学まで通っていたのは、
住宅の軒先にある家族経営の理容室。
**近所のおじさんが通っていて、
客同士もみんな顔見知り。**
大人たちがたばこを吸いながら、地元の話で盛り
上がった。そんな大人の隣で漫画を読んで順番
を待っていた。

初めての「美容室」は？

高校生になって**校則もゆるくなり、周
りもおしゃれ**に。**初めての美容室は
刺激的**だった。きれいなお姉さんがカウ
セリングしてくれるし、飲み物が出てくる
し、シャンプーは上向き…。
当時は**美容室に通うこと自体が
ステイタス**だった。

「バーバー」に 変えた理由は？

きらきらした**おしゃれな空間
に居心地の悪さ**を感じ始め
た。**美容室は元々女性の場
所**という印象が強い。会社の近
所におしゃれなバーバーができて
いて、行ってみたらはまった。



36歳 男性
システムエンジニア
港区在住
既婚

「バーバー」の良さは？

刈り上げやツープロックなどの**短髪へ
アが上手い**し、メニューや商品が全
て男性用。空間もおしゃれ。
**美容室のおしゃれな部分と、
理容室のヒゲ剃りや落ち着いた
部分を、いいとこ取り**した感じ。

ROYAL MAN GROOMING (ロイヤルマン グルーミング)

プラス
Beauty

ネイルやフェイシャルパックなど美容メニューが充実。
関西の経営者やビジネスパーソンに愛されるバーバー。

- ・大阪を中心に約30店舗を展開する(株)ロイヤルのメンズバーバーショップ。
- ・店内は暗めの間接照明にジャズが流れ、店舗内ではスリッパに履き替える。
忙しいビジネスパーソンが、ゆったりくつろげる雰囲気。
- ・**カット・シェービングに加え、ネイルやフェイシャルマッサージなどの美容メニューも。**

【主なメニュー】

- ▶ロイヤルセット (カット/シェービング/マッサージ)
- ▶エステシェービング
- ▶ヘッドキュア
- ▶ネイルケア

(税抜)

5,000円
2,500円
5,000円
3,000円



THE BARBER (ザ・バーバー)

プラス
Beauty

半個室で、移動なしでサービスを受けられる！大人の男性のために特化したカット、癒しメニューが満載なラグジュアリーバーバー。

- ・渋谷、広尾、銀座など東京都内に7店舗。
- ・**半個室。一度座ると移動なしで全てのサービスが受けられる。**脱いだ靴は磨いてくれる。
- ・フェイストリートメントやシャンプー+ヘッドスパなどのオプションメニューも充実。
- ・**AVシステムを備えた個室**がある店舗あり、大型スクリーンで映像を楽しめる。

【主なメニュー】

	(税抜)
▶PREMIUM COURSE (カット/ヘッドスパ/シェービング/フェイスマッサージ)	1万7,000円
▶LUXURY CLASS1 (カット/ヘッドスパ/シェービング)	9,000円
▶SHASPA (シャンプー/ヘッドスパ)	5,000円



BARNEYS BARBER'S SHOP by KAMISORI CLUB 148 (バーニーズバーバースショップ バイ カミソリクラブ イチヨンハチ)

プラス
Fashion

「バーニーズ ニューヨーク」内にあるヒゲにこだわるバーバー。
ファッションの提案やシューリペアもありトータルの身だしなみを提案。

- ・ 「バーニーズ ニューヨーク横浜店」のフロアの一部にあるバーバー。
- ・ 店内にはビンテージバーバークッズが多数あり、チェアも年代もの。
- ・ カミソリメーカー「カミソリ倶楽部」が運営しており、**ヒゲデザインにこだわりを持つ。**

【主なメニュー】

	(税抜)
▶カット	6,000円
▶シェービング	3,500円
▶カット+ヒゲデザイン	1万1,300円～
▶ヒゲオーダーコース	5,500円～



FREEMANS SPORTING CLUB (フリーマンズ スポーツィング クラブ)

プラス
Fashion

スポーツカジュアル、テーラー、バー、バーバーがひとつに。
30~40代のファッションニスタが多く集まるカジュアルなバーバー。

- ・表参道、二子玉川に2店舗を展開。
- ・**地下にレストランバー、1階はスポーツカジュアル、2階にテーラー、3階にバーバーがある。**
- ・地下のバーのドリンクをバーバーで飲むことも可能。

【主なメニュー】

	(税抜)
▶カット	4,000円
▶カット+シェービング	7,000円
▶シェービング	3,000円



THE BARBA TOKYO (ザ・バルバ・トウキョウ)

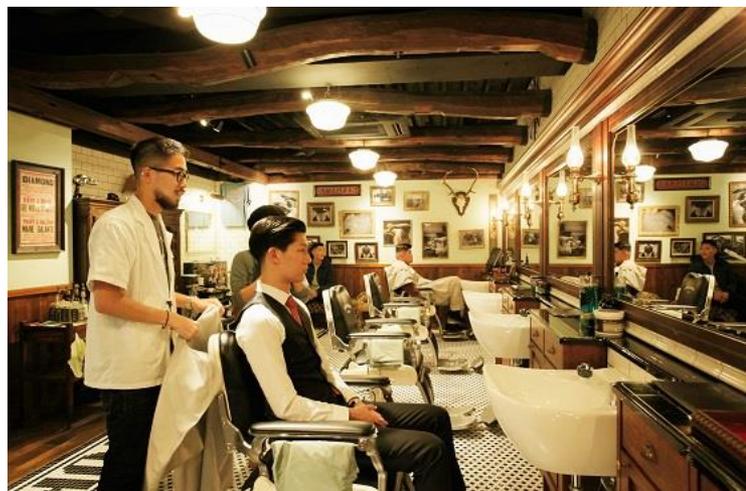
プラス
Culture

本物志向のアーリーアメリカンカルチャーと、
こだわりの技術が体験できる！日本の理容文化を継承する神田のバーバー。

- ・ 神田に2店舗。
- ・ コンセプトは「**MAN CAVE (男の隠れ家)**」。
- ・ 幼い頃からアメリカのバイクやビンテージカーなどのカルチャーを追いかけてきたオーナーこだわりの、**古き良きアメリカを彷彿とさせる店内。**

【主なメニュー】

	(税抜)
▶カット	4,000円
▶カット+シェービング	5,000円
▶フェードカット	+500円
▶アイロンパーマ	4,000円～



barbershop KING (バーバーショップ キング)

プラス
Culture

こだわりのアメリカンカルチャーとオーナーの素朴な人柄に、遠方からもファンが集まるハード系バーバー。

- ・ 1999年オープン、世田谷区下馬に1店舗。
- ・ **全国のバーバーから孤高の存在として一目置かれるオーナーの武骨な人柄が人気。**
- ・ 店前に止められたバイクや、アンティーク雑貨にアメリカンカルチャーを感じるバーバー。

【主なメニュー】 (税込)

▶カット&シェービング	5,200円
▶カット	4,500円
▶坊主 (総バリカン)	4,000円



MERICAN BARBERSHOP (メリケンバーバーショップ)

プラス
Community

NYのバーバーカルチャーに日本独自の良さをミックス。
クラフトビールや本格コーヒーも提供する「オトコの社交場」を目指すバーバー。

- ・神戸・元町に2012年にオープン。
- ・店内では、**1杯ずつ入れるドリップコーヒー**や**1,000円でクラフトビール**も提供。
- ・不定期で客同士が交流する**オフイベント**も開催し、「**大人のオトコの社交場**」を目指す。
- ・2017年春、都内に本格的バーを併設した新店舗をオープン予定。

【主なメニュー】

(税抜)

▶カット	5,000円
▶シェーヴィング	3,000円
▶眉カット	1,000円



キーワード

+ビューティー、+ファッション、+カルチャー…

+αの付加価値を提供する理容室 = 「バーバー」が増加の兆し！



バーバー新時代



(ばーばーしんじだい)

“近所のおじさんが集い、スポーツ談義に花を咲かせながら、ヒゲを剃ってもらう…”
昔の理容室には、そんな風景がありました。

時が流れ、街には美容室がどんどん増え、「男性も美容室」の時代を迎えました。

一方で最近、通っていた美容室から理容室に戻る男性も。

そこには、料金に加え、

「顔剃りがしたい」「美容室はおしゃれ過ぎる」といった理由も関係しているようです。

そんな男性の潜在ニーズに応えて、今、旧来の理容室に+αの付加価値を加えた
「バーバー」と呼ばれる新しいタイプの理容室が増加しています。

これから、男性のニーズの顕在化とともに、
街には、「バーバー」がますます増えそうです。